

「第22回自動認識システム大賞」 作品募集

一般社団法人日本自動認識システム協会では、
「第22回自動認識システム大賞」を募集しております。
この制度は、先進的かつその効果が極めて顕著な
優れた自動認識関連の技術やシステムを表彰するものです。
応募要領は下記の通りです。
多数のご応募をお待ちしております。

スマート小売・物流

スマートモノづくり

健康・ヘルスケア

ロボット、ドローン

コネクテッド・インダストリーズ
～未来をつなぐAUTO-ID～

自動認識システム大賞 応募要領

■賞の種類

大賞	1点(賞状、賞金30万円)
優秀賞	2点(賞状、賞金10万円)
特別賞*	1点(賞状、副賞)
フジサンケイ ビジネスアイ賞	1点(賞状、副賞)

※この賞は、自動認識システム大賞応募書類作成要領の7項(申請の詳細)にて、秀でた項目の応募作品があれば対象に致します。
※表彰式における表彰対象は、応募作品1点につき、最大3社・団体までと致します。

■募集対象

自動認識に関するシステム、あるいは技術で国内にて実用に供しているもの、または実用の目的が立っているものを対象とし、日本国内の企業、団体、個人を募集対象と致します。

※過去に、受賞履歴がある申請については、申請書の6.概要に受賞履歴を記し、前回申請作品との差を記述願います。
※国外で構築されたシステムの申請については、国内での導入実績があるものを対象と致します。

■応募条件

受賞後は当協会が設定したセミナー等で、プレゼンテーションをしていただく事と、当協会が出版、寄稿等に使用させて頂く事を条件と致します。

■スケジュール

応募締切: 2020年5月29日(金)

審査: 予選審査及び表彰審査を行います。
予選審査で優良作品(8~10点を予定)に、選定された場合は、表彰審査委員会において応募者によるプレゼンテーションをお願い致します。
(※但し、旅費、交通費は自己負担願います)
※詳細は、予選審査会終了後に、対象者にご案内致します。

結果発表: 2020年7月31日(予定)に結果を発表し、広く内外に広報致します。

表彰: 2020年9月16日(水)
都内ホテルにて行います。

作品の発表: 2020年9月16日(水)
表彰式実施会場にて、受賞者によるプレゼンテーションを行って頂きます。また、受賞作品の内容はパネル化して、展示実施予定です。

■応募方法

指定フォーマットに沿って申込書を作成し、容量が5MB以下の場合は下記へE-Mailで、それ以上はCD-Rで送付下さい。

※応募書類作成要領は裏面参照

送付先:

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-9-5 FKビル7階
(一社)日本自動認識システム協会 システム大賞 事務局 担当者宛

E-Mailでの作品送り先及びお問合せ:

✉ system-award2020@jaisa.or.jp

■ご参考

過去の受賞作品は、当協会HPに掲載しております。ご覧下さい。
<https://www.jaisa.jp/award/history.html>

■お問合せ先

(一社)日本自動認識システム協会 システム大賞 事務局
TEL.03-5825-6651
✉ system-award2020@jaisa.or.jp

www.jaisa.or.jp

「第22回自動認識システム大賞」

応募書類作成要領



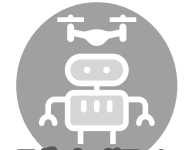
スマート小売・物流



スマートモニター



健康・ヘルスケア



ロボット・ドローン

コネクテッド・インダストリーズ

～ 未来をつなぐAUTO-ID ～

以下の1～9までの項目について記述して下さい。

なお、指定フォーマットはホームページに掲載しています。

1. 技術分野

以下の項目で該当するすべてを記述して下さい。(複数回答可)

バーコード(一次元シンボル)、二次元シンボル、RFID(RFタグ)、ICカード、NFC、磁気カード、OCR、画像認識、バイOMETRICS(指紋・顔貌・静脈・音声・虹彩・掌形の認証)、その他

2. 申請テーマ

内容を的確かつ具体的に表現し、簡潔で分かりやすい名称を30文字以内で記述して下さい。

3. 申請会社名・団体名

記入項目は、会社名・団体名、担当者名、所属名、役職名、電話番号、Fax番号、E-mailです。

4. 共同申請会社・団体

共同申請会社・団体がある場合は記入欄に共同申請会社名・団体名を記入して下さい。

※表彰式における表彰対象は、応募作品1点につき、最大3社・団体までと致します。

5. ユーザー名・団体名

記入項目は、会社名・団体名、担当者名、所属名、役職名、電話番号、Fax番号、E-mailです。

※公開して良い場合にのみ記入、非公開の場合は会社名の欄に業界名を記入して下さい。

6. 概要

申請した技術やシステムについてその概要を150字程度で記述して下さい。

※過去に、受賞履歴がある申請については、申請書の6.概要に受賞履歴を記し、前回申請作品との差を記述願います。

※国外で構築されたシステムの申請については、国内での導入実績があるものを対象と致します。

7. 申請内容の詳細

申請した技術やシステムに関し、以下の項目について強調したい事項を中心に記述して下さい。

- A. 新規性：技術的新規性、市場的新規性、企画的新規性等。
- B. 導入効果：経済的導入効果、品質的導入効果(定量的に)、利便性等。
- C. 社会的価値：公共性、環境性、その他(特筆すべき社会貢献度)。
- D. その他：導入した実績(定量的に)。実績がまだない場合は、推定実績でも可。

8. 機器、システム構成

申請した技術やシステムについて写真、図等を使用し記述して下さい。(別紙可)

9. 補足資料

申請した技術やシステムの優位性を説明する補足資料があれば提出して下さい。

ご参考

過去の受賞作品は、当協会のHP <https://www.jaisa.jp/award/history.html>からご覧頂けます。